

えみちゃんレポート No27

茨城県議会議員 設楽詠美子(しだらえみこ)

住所 筑西市二本成993
電話 24-9119
FAX 48-8022



茨城県政報告

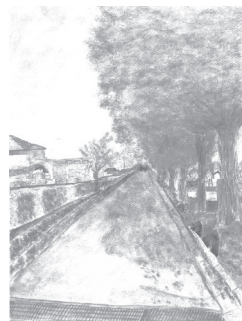
2020年 梅花号

人生初、箱根駅伝の応援に出かけました。地元筑波大学が26年ぶり61回目、唯一の国立大学として出場。監督はじめ、選手からは「ここをスタートに、頑張っていく!」と、力強い言葉がございました。

箱根駅伝は、今の筑波大学、東京師範学校を卒業した金栗四三先生を中心に今から100年前にスタート。日本初のオリンピック選手であり、日本の女子体育を全国にひろめた先駆者でもあります。



金栗先生があられたからこそ、
私たち女性がスポーツを通して活躍できる時代が持てております。



娘の桃が描いた絵です。

政治の分野では、まだまだ、女性が少ない状況。男女が力を合わせなくては解決できない課題。一步一步、前にすすめられるように、取り組んで参ります。

今年の3月に娘は小学校を卒業します。親子ともに、地域の皆様にお支えいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。娘が描いた「道」の絵は、大田小学校の100メートル花壇で、ここにも感謝の気持ちが込められています。

これからも、まっすぐに、かけぬけてまいります。

代表質問を行いました!!

皆様の声をもとに、代表質問を行いました!

- 茨城県職員について
 - 職員の人材育成
 - 職員と知事のワークライフバランス
- 高齢者・障がい者そして、妊産婦のための
広域デマンドタクシーの充実について
- 女性の活躍と自立について
 - 茨城版パリテを実現する取り組み
 - 性暴力被害に係るワンストップ支援センターの充実
 - 母子家庭への住宅支援
- 茨城県の国際交流と国際支援について
 - 友好都市との交流の充実と国際協力への理解促進
 - 外国人が暮らしやすい茨城づくり
- 保健所の歯科医師・歯科衛生士の配置について
- 教育環境について
 - 学校授業のオープン化
 - 県立高等学校の設備等の充実



【日本初の性暴力被害センター・大阪のSACHICOへ視察】
産婦人科医の加藤治子先生から病院拠点型のセンターの重要性等の具体的なお話をお伺いしました。

道路里親 虹のテラス&女性リーダー誕生

「虹のテラス」と共に、女性リーダーが誕生!!
道路里親とは、茨城県の県道沿いの花壇づくりや草刈りをする地域団体を支援する茨城県の事業。「虹のテラス」は、筑西市で2番、茨城県では218番目に里親に登録され、春には筑西市小栗の地に、虹色の花が咲き誇ります。

県道路の里親になって下さる団体を募集中!
(花の苗や活動保険など、実費の支援がございます。)



ジェンダーギャップ指数 日本過去最低!

世界経済フォーラムの政治分野のジェンダーギャップ指数は、144位/153ヶ国と過去最低(2019年)。

女性政治家が少ない、増えていない!

政府は2020年までに、女性リーダーを3割(202030)にする目標を掲げているが、厳しい状況。

茨城パリテ宣言・・・女性の声を政策に

県民フォーラムは、連合茨城と連携して研修会の準備中!
いばらき女性会議の開会と共にパリテ宣言に向けて活動中!

*パリテとはフランス語で「男女同等、同数」という意味



連合茨城の内山会長に相談



上智大学 三浦教授に講演のお願い

私の提案 「産みたいあなたを応援します!」

「保育所の費用や不妊治療の費用、共働きで必死に働いても、大変!!」
行政の支援は、所得制限があるから使えないし・・・保育所だって、すぐに入れない
「〇〇市は所得の制限もないから、引っ越そうかな」
「2人目は、ちょっと・・・旦那は何も手伝ってくれないし結局、子育ても家事も私ひとり。」
市町村格差をなくし、もう一人産みたい家族のために、子育てにかかる支援の所得制限をなくすことを提案します。

男性の育児・家事の参加時間は女性の1/6以下とはるかに少ない。
特に、茨城県の男性は全国の平均以下。
男性の育児・家事の参加を提案します。

チルドレンファースト

・・・子どもたちを中心に、すべてにチャンス。
所得にかかわらず、すべての子どもたちに支援を。

エプロン男子&イクメン宣言

・・・男性も積極的に育児や家事に参加をすることで
夢をあきらめずに、もう一人産みたい女性の後押しに。

